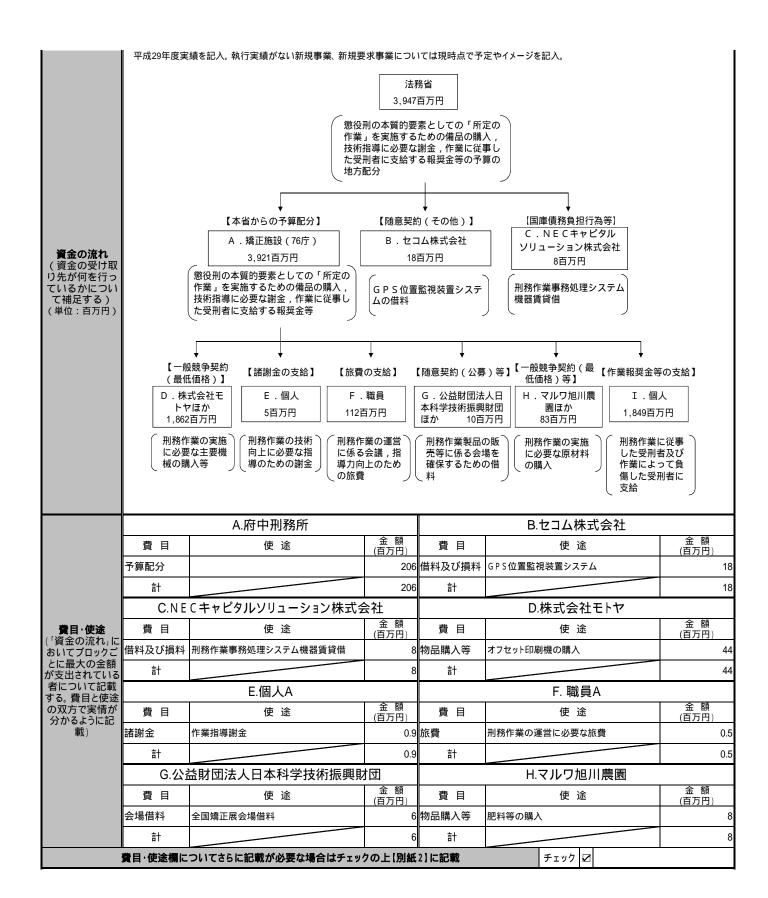
重業番号 0021

事業開始年度 不E 会計区分 一般会計 根拠法令 (具体的な載) 刑事収容 主要政策・施策 (事業16記載) 懲役刑の窓 (教後後の所) 事業概要 (5行別添可) 一次 実施方法 直接実施 予算額・執行額 (単位:百万円) 予算額・ (単位:百万円)	必要な刑務所作業の実 事業終 (予定) 施設及び被収容者等 ,刑法において,「刑職 労に有利な刑務作業	等の処遇に関する法事施設に拘置して所定 事施設に拘置して所定 準に従事させ、技術を習 施設に収容された懲役 養,勤労意欲の向上、 している。	担当なり 担当なり 担当なり 担当なり 担当 は、 関例 計画 に でいます できる ことで 受刑者は、刑法	部局庁 当課室 ・	矯正局 総務課 犯罪に強い 「世界一安」 再犯防止に その他の事」 められており、刑 円滑な社会復帰	社会の実現全な日本」系 合けた総合 原経費 務所、少年刑 別に資すること	見のための行割造戦略合対策	作所 総務課長 松村 憲一 丁動計画200 事施設におい れる。	08 1て, 懲役受刑者
事業開始年度 会計区分 一般会計 根拠法令 (具体的記載) 刑事収容 主要政策・施策 一 懲役役の高額 一 懲役後の刑息	用 事業終 (予定) 施設及び被収容者等 ,刑法において,「刑票 労に有利な刑務作業 少年刑務所等の刑事がある生活態度のから。 は、国家財政に寄与 当初予算 補正予算 年度から繰越し	等の処遇に関する法事施設に拘置して所定 事施設に拘置して所定 準に従事させ、技術を習 施設に収容された懲役 養,勤労意欲の向上、 している。	本し 担	当課室 系通知 要経費 さる釈が定めのる習	総務課 犯罪に強い「世界一安」 再犯防止に その他の事」 められており、刑円滑な社会復帰 「所定の作業」を 得等、矯正処遇	全な日本」記 に向けた総合 項経費 務所,少年刑 記に資すること	見のための行 割造戦略 合対策	総務課長 松村 憲一 丁動計画200 事施設においる。 作業は,規則 民間企業から	08 1て, 懲役受刑者 正しい勤労生活 6の受注によって
会計区分 一般会計 根拠法令 (具体的な 条項も記載) 一般会計 主要政策・施策 (製にこ。3行程度以内) 懲役刑的 無力を被後のの 無力を表現。 (多行程度可) 事業概要 (5行程度可) 直接実施 事業概要 (5行行所) 直接実施 事業概要 (5行行所) 直接実施 事業概要 (5行行所) 可以 (3付別報) 事業概要 (5行行所) 直接実施	所 (予定) 施設及び被収容者等 , 刑法において, 「刑職がに有利な刑務所等の刑事がある生活態度のからいは、国家財政に寄与 当初予算 補正予算 年度から繰越し	等の処遇に関する法事施設に拘置して所定等に従事させ,技術を習施設に収容された懲役養,勤労意欲の向上,している。 27年度 4,219 -	律等 関係 計画、 主 の作業を行わせ 得させることで 受刑者は,刑法 職業的な知識や	系する 通知等 要経費 る。」と定の が定める習	犯罪に強い 「世界一安 再犯防止に その他の事」 かられており、刑 円滑な社会復帰 所定の作業」を 得等、矯正処遇	全な日本」記 に向けた総合 項経費 務所,少年刑 記に資すること	見のための行 割造戦略 合対策	松村 憲一 丁動計 画200 事施設においる。 作業は,規則 民間企業から	08 1て, 懲役受刑者 正しい勤労生活 6の受注によって
根拠法令 (具体的な条項も記載) 主要政策・施策 ・ 懲役刑的(関に。3行程度以内) ・ 事業概要(5行程添可) ・ 実施方法 ・ 直接実施 ・ 予執行額(単位:百万円) ・ 執行等行議 ・ 対対の執対等に対している。 ・ 対対の対対の対対の対対が対対の対対が対対の対対が対対が対対が対対が対対が対対が対	,刑法において、「刑員 対労に有利な刑務作業 少年刑務所等の刑事がある生活態度のかん。 は、国家財政に寄与 当初予算 補正予算 年度から繰越し	事施設に拘置して所定 性に従事させ,技術を習 施設に収容された懲役 養,勤労意欲の向上,は している。 27年度 4,219 -	年等 計画、 主: の作業を行わせ 得させることで 受刑者は,刑法 職業的な知識や 28年度 4,092	通知等 要経費 はる。」と定の 定をのるる が定める習	「世界一安 再犯防止に その他の事」 められており、刑 門滑な社会復帰 「所定の作業」を 得等、矯正処遇 29年度 3,987	全な日本」記 に向けた総合 項経費 務所,少年刑 記に資すること	創造戦略 合対策 別務所などの刑を目的としていっており、刑務事業である上、 30年度 3,960	事施設におい いる。 作業は,規則 民間企業から	Iて, 懲役受刑者 正しい勤労生活 らの受注によって
(具体的な 条項も記載) 主要政策・施策 事業の目的 (製に。3行程度以内) 事業概要 (5行程添可) 実施方法 直接実施 予執行額 (単位:百万円) 対対 対対 対対 対対 対対 対対 対対 対対 対対	,刑法において、「刑員 対労に有利な刑務作業 少年刑務所等の刑事がある生活態度のかん。 は、国家財政に寄与 当初予算 補正予算 年度から繰越し	事施設に拘置して所定 性に従事させ,技術を習 施設に収容された懲役 養,勤労意欲の向上,は している。 27年度 4,219 -	年等 計画、 主: の作業を行わせ 得させることで 受刑者は,刑法 職業的な知識や 28年度 4,092	通知等 要経費 はる。」と定の 定をのるる が定める習	「世界一安 再犯防止に その他の事」 められており、刑 門滑な社会復帰 「所定の作業」を 得等、矯正処遇 29年度 3,987	全な日本」記 に向けた総合 項経費 務所,少年刑 記に資すること	創造戦略 合対策 別務所などの刑を目的としていっており、刑務事業である上、 30年度 3,960	事施設におい いる。 作業は,規則 民間企業から	Iて, 懲役受刑者 正しい勤労生活 らの受注によって
事業の目的 (目指す姿を簡似内) 事業概要 (5行程度以内別別添可) 事業概要 (5行程度以内別別添可) 実施方法 直接実施 予算額 執行額 (単位:百万円)	は,国家財政に寄与 当初予算 神正予算 年度から繰越し	能に従事させ,技術を習施設に収容された懲役養,勤労意欲の向上,はしている。 27年度 4,219 -	の作業を行わせ 得させることで 受刑者は,刑法 職業的な知識や 28年度 4,092	tる。」と定て 釈放後の が定める 対技能の習	められており, 飛 円滑な社会復帰 「所定の作業」を 得等, 矯正処遇 29年度 3,987	務所,少年刑 に資すること 行う義務を負	を目的としてい っており,刑務 事業である上, 30年度 3,960	作業は 規則 民間企業から	正しい勤労生活らの受注によって
(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	は,国家財政に寄与 当初予算 神正予算 年度から繰越し	能に従事させ,技術を習施設に収容された懲役養,勤労意欲の向上,はしている。 27年度 4,219 -	受刑者は,刑決 職業的な知識や 28年度 4,092	釈放後の	円滑な社会復帰 「所定の作業,を 得等,矯正処遇 29年度 3,987	引に資すること 行う義務を負	を目的としてい っており,刑務 事業である上, 30年度 3,960	作業は 規則 民間企業から	正しい勤労生活らの受注によって
事業概要 (5行程度以内。 別添可) 実施方法 直接実施 予算額・ 執行額 (単位:百万円)	ある生活態度のかん。は、国家財政に寄与当初予算補正予算年度から繰越し	養,勤労意欲の向上, している。 27年度 4,219 - -	職業的な知識や 28年度 4,092 -	技能の習	得等,矯正処遇 2 9年度 3,987	行う義務を負の根幹となる	事業である上, 30年度 3,960	, 民間企業から	らの受注によって
予算額・ 執行額 (単位:百万円) 予算 の状況 執行額 当初予算 る執行記 歳	補正予算 年度から繰越し	4,219 - -	4,092	-	3,987		3,960	31	1年度要求
予算額・ 執行額 (単位:百万円) の状況 契約 対行額 当初予算 る執行活 歳	補正予算 年度から繰越し	4,219 - -	4,092	-	3,987		3,960	31	1年度要求
予算額・ 執行額 (単位:百万円) の状況 契約 対行額 当初予算 る執行活 歳	補正予算 年度から繰越し	-	-				,		
予算額・執行額(単位:百万円) の状況 執行額(当初予算る執行) 歳	年度から繰越し	-			-		-		
予算額・ 執行額 (単位:百万円) の状況 執行 当初予算 る執行 歳			-						
予算額・執行額 (単位:百万円) 況 執行 当初予算 る執行 歳	2年度へ繰越し				-		-		
執行額 (単位:百万円) 執行 当初予算 る執行! 歳	L I IX VIIX WE U	-	-		-		-		
執行 当初予算 る執行 歳	予備費等	-	-		-		-		
執行 当初予算 る執行 歳	計	4,219	4,092		3,987	3,960			0
当初予算 る執行 歳	執行額	4,161	4,044		3,947				
当初予算 る執行 歳	万率(%)	99%	99%		99%				
歳	+ 補正予算に対す	99%	99%		99%				
	額の割合(%) 出予算目	30年度当初予算	31年度要	求			主な増減理由		
	下業諸費 「業諸費」	1,886						_	
被収容	者作業報奨金	1.846							
	美業務旅費	114							
予算内訳	京材料費	87							
(十匹:日/3/13)	当作業死傷手当 1	11							
汉以台:	その他	16	0						
	計	3,960	0						
				単位	27年度	28年度	29年度	中間目標	目標最終年
成果目標及び	J GPAN H TIK	W.LDI.W.	****			20 TIX	20 7132	- 年度	- 年度
成果実績 (アウトカム)			成果実績		-	-	-	-	-
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-		目標値		-	-	-	-	-
日地はフロルナ			達成度	E %	-	-	-	-	-
限拠として用いた 統計・データ名 - (出典) 成果目標及び成果							チェッ		

定量的なは	全量的な が設定で 1理由及	できな とび定		業については,刑法	票が設定できない理由 まで義務付けられたものであ									
的な成果目標の設定が困難な場合のい性 事をめ達	i的な成標		ら,定量		標に実施している事業であ までにどの程度といった目标									
設定が	業の翌			代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 30 年度	目標最終年度 - 年度		
困難を	検証す	替的な			受刑者全体に占める就業	実績	%	97	96	96	-	-		
な場	成目材 実績		年度,前	年度より就業者の	率 (1日平均就業人員 / 1日平	目標値	%	97	97	96	96	-		
合			割合を増	加させる。	均収容人員) 	達成度	%	100	99	100	-	-		
活動	助指標:	及び		活動	指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込		
ì	活動実	續			られている所定の作業の実 利な作業に従事させ,技	活動実績	施設	77	77	76	-	-		
		, ,		ださせている刑事施設		当初見込み	施設	77	77	76	76	-		
				算出	根拠		単位	27年度	28年度	29年度	30年周	度活動見込		
単	位当た			実績額ノ	,故言5.数	単位当たりコスト	百万円	54	53	52		-		
	コスト			美縝額 / (百万円 /		計算式	百万円/施 設	4,161 /77	4,044 /77	3,947 /76		-		
		政策	矯正処退	喬正処遇の適正な実施(-6)										
		施策	矯正施設	看正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施(-6-(2))										
				定量的			単位	27年度	28年度	29年度	中間目標	目標年度		
Th.						実績値	-	-	-	-	-	-		
政策評価	政	測定指標	-			目標値	-	-	-	-	-	-		
経済	政策評価			定性的指標	目標		目標年度		施領	策の進捗状況	兄(目標)			
・財政再生ア		146						-						
生ア			-		-		-		施统	策の進捗状況	兄(実績)			
クショ								-						
ンニ					本事業の原	成果と上位	Z施策·測:	L 定指標との関	国係					
プログラ		-												
<u>ل</u> ح		改革項目	分野:	-	-									
の関係	ア ク シ経	(K (第一			単位	計画開始時	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標最終年度		
	ョ済	第 K 一 P 階 I				成果実績	-	-	-	-	-	-		
	ン・財	層	-			目標値	-	-	-	-	-	-		
	プロ再)				達成度	%	-	-	-	-	-		
	グ生ラ				本事業	の成果と	收革項目·	KPIとの関係						
	4	-												

	事業所管部局による点検・改善										
			項	■	評価	評	価に関する説明				
国費投入	事業の目的	は国民や社会のニース	ズを的確に	反映しているか。		の事業であるところ,受の社会復帰を目的に実 や社会のニーズを的確					
人の数	地方自治体	、民間等に委ねること:	ができない	事業なのか。		刑務作業の実施は刑 の事業である。	法に規定する懲役刑であり,国主体				
	政策目的の	達成手段として必要が	つ適切な	事業か。政策体系の中で優先度の高い		刑務作業の実施は刑	法に規定する懲役刑そのものである 事業であり,政策体系の中で優先				
	競争性が確	保されているなど支出	先の選定し	は妥当か。		原則として 一般競争	を実施するなど,競争性を確保した				
		競争契約、指名競争契 応札又は一者応募とな		意契約(企画競争)による支出のうち、 はないか。	有	上で支出先を選定してい	\るが , G P S 位置監視装置システム ≿ため , 仕様内容等を見直すなど , 今				
	競争性	性のない随意契約とな	ったものは	ないか。	有	後の八代に同じて以音	で進める。				
事	受益者との負	負担関係は妥当である	か。								
業の	単位当たりこ	1スト等の水準は妥当:	か。			Nて,受刑者を就労に資する作業に たりコスト等の水準は妥当である。					
対 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。											
** ** ** ** ** ** ** **											
	不用率が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)		-					
	繰越額が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)		-					
	その他コスト	削減や効率化に向け	た工夫は行	うわれているか。		-					
成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。											
業の	🏚 的あるいは低コストで実施できているか。										
有 出所後の社会生活に向けた勤労意欲の向上,職業的な ・ 出所後の社会生活に向けた勤労意欲の向上,職業的な ・											
性	整備された放		活用され	ているか。		同上	にはで 大地 U C V I S 。				
-	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役										
関連		体的な内容を各事業の	D右に記載	•		- -					
業	所管府省名	事業番号	_	事業名							
点検・改	検 「はか、1F来14等目に対する認定の執行」、1F来連合等に係る去議の用作、刑務1F来を民間に広く同知するための活動等、合施設の美情に占わ せた効率的な予算執行を行っている。										
改善結果	改善の 方向性	各施設の実情を踏ま て精査を行うなどして		作業量を確保し,引き続き,競争入札の 域を図る。)実施によ	る効率的な予算執行に多	Bめるとともに , 就業見込人員につい				
				外部有識者の所	見						
				行政事業レビュー推進チー	- ムの所見	<u></u>					
	,			所見を踏まえた改善点/概算要求	における	反映状況					
	•										
	E- BH										
	関連する過去のレビューシートの事業番号										
平成2	2年度 0043		平成23年	度 0039,復興-0006 平成24	年度 0042	<u> </u>	⁷ 成25年度 0029				
平成2	6年度 0023		平成27年	度 0022 平成28	丰度 0021						
平成2	9年度 法務領	省 (0021)								



支出先上位10者リスト

ミズタニ機販株式会社

株式会社北海道クボ

8 広友物産株式会社

9 エヒメ酸素株式会社

10 セコム株式会社

9180001022884

6430001021855

3010401081239

8470001000754

6011001035920

支 A.	出先上位10者リス	٢						
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	府中刑務所	-	予算配分	206	その他	-	-	-
2	札幌刑務所	-	予算配分	189	その他	-	-	-
3	名古屋刑務所	-	予算配分	154	その他	-	-	-
4	大阪刑務所	-	予算配分	154	その他	-	-	-
5	福岡刑務所	-	予算配分	122	その他	-	-	-
6	広島刑務所	-	予算配分	122	その他	-	-	-
7	福島刑務所	-	予算配分	117	その他	-	-	-
8	横浜刑務所	-	予算配分	114	その他	-	-	-
9	岡山刑務所	-	予算配分	112	その他	-	-	-
10	網走刑務所	-	予算配分	106	その他	-	-	-
В						I.		
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	セコム株式会社	6011001035920	GPS位置監視装置システム	18	随意契約 (その他)	-	-	-
С								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NECキャピタルソ リューション株式会 社	8010401021784	刑務作業事務処理システ ム機器賃貸借	8	国庫債務負担 行為等	-	-	-
D								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社モトヤ	9120001077570	オフセット印刷機の購入	44	一般競争契約 (最低価格)	3	89.5%	-
2	伊並産業株式会社	7430001001682	集塵装置の購入	26	一般競争契約 (最低価格)	4	83.8%	-
3	株式会社片山商店	1140001075407	主要機械の購入	25	一般競争契約 (最低価格)	3	77%	-
4	株式会社アサヒ資材	2480001005881	オフセット印刷機の購入	21	一般競争契約(最低価格)	2	98.4%	-
5	富永物産株式会社	6010001052075	攪拌機等の購入	20	一般競争契約(最低価格)	2	60.6%	-
	こずカー地形サナム		いてギーリングフンンの唯	1	加益分割45	1		1

一般競争契約

(最低価格)

一般競争契約

(最低価格) 一般競争契約

(最低価格) 一般競争契約

(最低価格)

一般競争契約

(最低価格)

19

17

13

12

12

2

2

3

2

82.8%

92.1%

76.3%

99.8%

58.6%

NCボーリングマシンの購

GPS位置監視装置システ

農業機械の購入

空調機器の購入

CNC旋盤の購入

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	作業指導謝金	0.9	その他	-	-	-
2	個人B	1	作業指導謝金	0.5	その他	-	1	-
3	個人C	-	作業指導謝金	0.4	その他	-	1	-
4	個人D	-	作業指導謝金	0.4	その他	-	1	-
5	個人E	-	作業指導謝金	0.2	その他	-	-	-
6	個人F	-	作業指導謝金	0.2	その他	-	-	-
7	個人G	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
8	個人H	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
9	個人I	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
10	個人J	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-

F

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.5	その他	-	-	-
2	職員B	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.5	その他	-	-	-
3	職員C	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.4	その他	-	-	-
4	職員D	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.4	その他	-	-	-
5	職員E	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.4	その他	-	-	-
6	職員F	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.4	その他	-	-	-
7	職員G	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.3	その他	-	-	-
8	職員H	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.3	その他	-	-	-
9	職員	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.3	その他	-	-	-
10	職員J	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.3	その他	-	-	-

G

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人日本 科学技術振興財団	5010005016795	全国矯正展会場借料	6	随意契約 (公募)	-	-	-
2	熊本産業文化振興 株式会社	1330001006615	九州矯正展会場借料	1	随意契約 (その他)	-	-	-
3	株式会社ジェイアー ル東日本企画	7011001029649	新宿矯正展会場借料ほか	1	随意契約 (その他)	-	-	-

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	マルワ旭川農園	6450002005293	肥料等の購入	8	一般競争契約 (最低価格)	3	94%	-
2	株式会社丹波屋	8430001010336	肥料の購入	6	一般競争契約 (最低価格)	3	90.3%	-
3	全酪連札幌支所	-	配合飼料の購入	5	一般競争契約 (最低価格)	2	99.2%	-
4	あいら農業協同組合	9340005002379	油粕等の購入	5	随意契約 (少額)	-	-	-
5	オホーツク網走農業 協同組合	9460305001325	黒毛和種の購入	3	随意契約 (少額)	-	-	-
6	JA帯広かわにし	5460101000419	農業資材等の購入	2	随意契約 (少額)	-	-	-
7	サツラク農業協同組合	1430005003061	肥料の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
8	株式会社高田太郎 商店	3460301003181	単管の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
9	加々見商店	-	農薬の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
10	株式会社ササキ種 苗	7460301000448	牧草種子の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
	支出先上位10名		チェック 🛭					

費目・使途		I.個人A				
おいてブロックご	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費用と使途	作業報奨金	刑務作業に従事した受刑者に対する作業 報奨金	3			
者について記載する。費目と使途						
の双方で実情が 分かるように記						
載)						
	計		3	計		0

1								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	3	その他	-	-	-
2	個人B	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-		-
3	個人C	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-		-
4	個人D	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-		-
5	個人E	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-		-
6	個人F	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
7	個人G	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-		-
8	個人H	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
9	個人I	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
10	個人J	-	刑務作業に従事した受刑者 に対する作業報奨金	1	その他	-	-	-